
リアルの転生者

ten

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

リアルの転生者

【Nコード】

N4166R

【作者名】

ten

【あらすじ】

テンプレ乙。その一言に尽きる今の状況。チート転生キター！！
！と思ったらリアルに転生って・・・あれ？チートいらなくね？

リアル リアル転生（前書き）

この小説は頭のいかれた作者が世界に対して喧嘩を売るような内容を含んでいます。少しでもまともな神経をしている方は至急戻るを押しすことをお勧めします。頭のネジが4本ぐらいぶっ飛んでる方だけご覧下さい。

リアル リアル転生

テンプレってよく聞くだろ？

あれだ、この話もその一環だ。

小説なんかである転生チートもの。

今の俺はまさしくそれ。

『ただし、リアルに転生してしまったが』

だってそうとしか考えられない。

ここは地球の日本。

西暦1987年、東京の片隅（東京と言っても田舎の方だ）で両親に祝福されて生まれた。

比較的裕福な家庭だったらしく欲しいものは何でも揃う環境だった。

魔法が認知されている訳でも超能力が一般化されている訳でもない。そんな普通の世界。

ただ一つ、違うこと・・・それは俺だ。

最初にも言ったがテンプレだ。主人公最強のチート仕様で転生だ。

生まれてきた瞬間から頭の中にその情報が入ってきた。

まさにご都合主義。

あれ？普通の世界でそれっていらなくなか？

リアル リアル転生（後書き）

やってしまった。後悔はしていない。そしておそらく不定期連載になる可能性あり。

主人公2歳（前書き）

まだ主人公外道にならず。そしてママ無双

主人公2歳

よう、お前ら。

前話で話した通り俺は転生した。

え、メタな発言は慎め？

この小説自体ネタなんだから気にするな。

さて、そんな俺だが絶賛羞恥プレイ中だ。

わかるだろ。アレだ。

そう母親からの授乳。

要するにおっ　い飲んでます。

精神的には死にたいくらい恥ずかしいが役得なんだよな・・・。

さて、自己紹介しよう。今更だが。

俺の名前は中村修輔^{なかむらしゅうすけ}。2歳だ。

あれ、どっかで聞いたことある名前だった？

某サッカー選手に似てるだけで別人だからな？

転生前はただのDTのキモオタだった俺だが事故にあって死んだらしい。

らしいって？

死んだ瞬間のことは覚えていないんだ。知識としてはあるんだがな。

さて、そんな俺の過去の人生はどうでもいいとして転生後の話だが

父親が中小企業の社長。母親が投資家というなかなか恵まれた環境だ。

しかも夫婦仲は最高。未だに熱々なのは見えていて恥ずかしくなるんだが……。

父親がイケメン、母親が美人という点も俺の人生を勝ち組へと導いてくれる要因だろう。

昔の感覚でリア充爆hとか言いそうになったのは許してくれ。

さて、1987年に生まれたって言ったから気づいた人もいるだろう。

そうバブルだ。

土地を買っては売って買っては売ってを繰り返した結果異常に値段が釣り上がってしまったあの現象だ。

永遠に続くとかえ言われたあのインフレももうすぐ弾ける。

投資家である母には何とか教えてやりたいが俺にはどうすることもできないが……。

そんな心配は必要ありませんでした。

この人（母親）バブルが弾けることを察知したかの様に最高値のときに全ての土地と株を売り払いやがった。

当然その直後にバブル崩壊。

全てを失って職を失い、自殺者も急増し日本の停滞を生み出す原因となったバブル崩壊の世の中で、我が家の隠し財産（銀行さえも信用できないらしく生活に必要な金を除いて全て金に換金済み）を見せてもらったときに、我が家の地下室は金の延べ棒でいっぱいになっていた。

なにコレ（母親）こわい。

主人公2歳（後書き）

私に必要なのは自制心と文才だ。

兄妹、幼馴染、そして変態へ（前書き）

主人公は「れむ」化計画進行中。

兄妹、幼馴染、そして変態へ

よう。修輔だ。実はお前らに報告がある。

俺に妹が出来た。

リアル妹キター!!!

前世では妹はいなかったからな、かなり嬉しい。

もう少し成長したら妹を調k・・・じゃなかった教育し俺好みに育て上げよう。

当然呼び方はお兄ちゃん。それ以外は認めん。

さて、その妹だが俺の2つ下だ。

生まれたばかりで猿のようだが両親が両親だ、間違いなく美少女になるだろう。

俺の野望は尽きん。

さて、まだ肝心のチートの方を話していなかったな。

俺のチートだが、「思ったことを現実にする能力」だ。

まさに外道。

おそらく母親の投資もこれが原因だろう。タイミングがよすぎるし

な。

しかもこれ、無意識では発動しないらしい。

不意に思ったこと（不用意に人類が滅べばいいと思ったり）では発動しないらしく、明確にこうなればいいのになと思わなければ発動しないようだ。

そんな俺だが現在3歳。

親から貰った容姿、親からの社会的地位と財産、チートで得た運動神経と頭脳。

文句なしの勝ち組である。

両親からは神童と呼ばれ、まわりからは将来を約束される。

めんどくさいが仕方ない。将来のためだ。

次にやることはお隣に住む子の相手だ。

資産家の娘さんで大人しい子だ、とてもじゃないが同じ3歳には見えない。俺も3歳には見えないうが。

そしてやはり美人になるであろう逸材。将来のためにも（将来の嫁のためにも）今の内に仲良くなっておくべきだしな。

当然調k y・・・教育しておくか。

幼馴染で大和撫子って素晴らしくね？

妹と合わせて禁断の3p・・・おっとそこまでだ。

これ以上の発言はBANされそうだからな。

まあ、この小説読んでる奴は注意書きを呼んでいる（変態という名の）紳士・淑女達だ、そこまで問題にはならないだろう。

では今日もお隣に遊びに行くか。

兄妹、幼馴染、そして変態へ（後書き）

自重しない作者とは私のことだ。

この小説は作者の妄想の具現化なのだよ（本能の塊ともいう）。

つまり書くときは徹底的に書くし書けないときは全然書けない。

他の作品と違ってオリジナルな分好きなように書けるから書きやす
いたらありやしない。

保育園、欲望、葛藤（前書き）

未ダ外道至ラズ。

保育園、欲望、葛藤

はなまる保育園

そんなわけで（どんな訳だ）やって来ました保育園。

俺のハーレム化計画のための第一歩。

数多あまたのロリ達が集うこの場所。

まさに紳士達の社交場・・・いや、聖域！

そんなこと思っても口には出さんけどね。

だって考えてみ？

俺一応3歳だよ？

いくら同い年だからって今の彼女達に手を出したらO U Tだからね？

将来のための投資を行うのだよ。

さて、では早速・・・。

クイツ。

ロリ（せいじょ）達の元へ参ろうとした俺の袖をひっぱる輩せうがいる
ようだ。

誰だ、俺の邪魔をする不届き物はと振り返る俺。

そこには・・・例の幼馴染の娘

「どうしたの？ちーちゃん」

涼宮千歳すずみやちとせ。それがこの幼馴染の名だ。

「しゅくん・・・」

不安そうに俺の袖に捕まるちーちゃん。

ぐはぁ・・・こ、この俺を殺す気か・・・（主に萌え死に）。

なんとという破壊力。仕方ない、ロリ（せいじょ）達の高感度はまた今度上げよう。

それより先に今はちーちゃんの高感度を上げるべきだと俺の脳内会議で全会一致で可決。

「大丈夫、一緒に行こう？」

「うん」

ちーちゃんの頭を撫でて落ち着いたところに手を握り一緒に受付へ。

後ろから「あらあら」と俺達の両親から声が聞こえた気がしたが無視した。

手を握ったとき、ちーちゃんの顔が赤くなった気がしたが気のせい
か？

修輔、三歳の春。まだまだ始まったばかり。

保育園、欲望、葛藤（後書き）

本能全開の小説がこんなに書きやすいものだとは思わなかった。
やはり作者は歪んでいるということか。

ちなみに次かその次からR - 15の内容になる予定。

主人公6歳（前書き）

主人公マジ外道。ここからR - 15になります。まともな神経して
る人は読まない方がいいと思うよ？

主人公6歳

ようお前ら。

保育園なんてあつという間に過ぎて行つたぜ。

ま、基本遊んでるだけだしな。

さて、そんな俺は現在着々とリア充になるための準備を進めている。

保育園のときは基本女の子（可愛い子限定）と一緒に遊んでいた。もちろん男子ともそれなりには付き合うことを忘れない。

異性ばかり相手にしていると同性との間に壁ができるし最悪後にいじめになりかねないからな。

そんな感じで3年間大人しく？過ごした俺だが大事な事を思い出した。

この頃の日本の大きな出来事と言えばオウム事件と阪神淡路大震災の二つだろう。

オウムに関しては完全に害悪にしかない。

よし、オウムとか 価とか幸 の化学とかのカルト教団全ての幹部を心臓麻痺で殺そう。

デ ノート見たいになってきたな。

ちよつとテンションが上がってきた。

ただ殺しただけじゃ駄目だな。

そうだな、幹部になるとすぐに不審な死をとげるようにしよう。

そうすれば近い内に自然に解体されるだろう。

もう一方の地震の方だが、こいつは下手に介入しない。

確かに多数の死傷者が出るマイナスはあるが、後の建築における耐震性とか自信速報とかの技術が上がることを考えたら止めない方がいいと思う。

化学の進歩に犠牲はつきものとは良く言ったものだ。

結局自分さえ良ければ他人の事なんてどうでもいいわけだしな。

さて、小学校に行つてきますか。

結局オウム事件は起こらず、その後日本からカルト教団は消えていったそうなの。

そして史実通りに阪神淡路大震災は起きましたとき。

主人公6歳（後書き）

どこからの団体から避難されそうな内容だがあえて書く。

次回

ジェノサイド
大虐殺もあるよ

チート、ダメ絶対(前書き)

タイトルに意味などなし。

お気に入り数がいつの間にか17件。

あれ、まだ投稿開始から48時間経ってないんだが・・・。

チート、ダメ絶対

カルト教団を壊滅させ地震が発生してからはや一年。

小学三年生になりました。

いろいろありましたよ？

まずちーちゃんこと涼宮千歳。

俺の嫁にするべく着々と調K・・・じゃなかった、教育を進めていきます。

そのかいあってか俺に対する好感度はかなりのものだ。

さすがにもう一緒にはお風呂に入ってはくれなくなったが。

・・・別にやましいことはして、はいしましたサーセン。

さりげなくおさわりするぐらい良いじゃないか。

俺は口とペをこよなく愛する紳士だ。^{へんたい}

我が妹は未だに一緒に入ってくれるから余は満足じゃ。

ちなみに妹の名前は中村ともみ。現在小学校一年生で俺の言うことを素直に聞くいい子だ。

ちーちゃんとの仲も良好だ。

俺の嫁二人が仲が悪いと将来困るからな。

当然呼び方はお兄ちゃんだ。

さて、両親の話にうつろう。

我が母上（畏怖を込めてこう呼ばせてもらおう）は相変わらずの経済チートっぷり。

土地は期待できないらしく最近はおっぱら株にのめり込んでいらっしやる。

しかも母上が投資した先は必ず成功する。

（前回投資した製薬会社は新薬開発で株がストップ高になったり、その前の製造会社は株を買った直後に買収が始まり、買収相手にかのり値段で株を売ったらしい）

インサイダー？何それ、美味しいの？

父の会社はこの不況だ、決して楽な経営ではないらしい。

それでもギリギリで黒字は出してるようだが。

まあ、母上のチートっぷりは父の会社でも発揮されるらしく、裏で色々画策してるようだが。

この前に我が家の地下（隠し財産）を見せてもらったら金の量が倍近くなっていた。

父も経済の事では母上には逆らわないだろう。

いや、マジで。

さて、俺の周りの話はこんなところだ。

次に日本について考えてみよう。

10年以上先の情報を知っている俺からすれば日本の未来は決して明るくはないだろう。

今のうちに手をつっておくか。

チート、ダメ絶対（後書き）

次から虐殺、無差別殺戮が始まります。

何度も言いますが主人公は鬼畜外道で最低野郎です。

主人公の価値観

周りの人間（家族、友人等） > 世界中のその他の人間

大多数の犠牲（前書き）

生け贄にあの国を捧げる。

大多数の犠牲

ようお前ら。

転生してから早十年。小学四年になりました。

今は大人しく小学生やってる。

さて、日本をいかに良くするか俺なりに考えてみた。

で、日本の隣国がダメなことに気がついたわけですよ。

まず韓国。

韓流とか流行ったがあれはおばさん達の間でだけでそれ以外では全然だった。

来年にはIMF入り、反日教育、ことある毎に謝罪と賠償を求める、他国の物を平然とパクる……。

上げていったらきりがないがぶっちゃけデメリットしかない気がする。

まあ、史実では韓国に基幹部品を売りつけて儲けるようなシステムが出来上がっていたが、韓国は消えた方がいいと思う。

次に北朝鮮。説明不要の糞っぷり。
拉致問題とか核問題とかあったしな。

最後に中国。政府の腐敗と技術のパクリ、傲慢な態度も気に食わない。

とりあえずこの特アの三国は消すべきだ。

どうやって消すかだが、ウイルスによる集団感染パンデミックが一番手っ取り早い。

アジアを中心に猛威を奮わせれば一気に掃討できるしな。

もちろん日本人には感染しないようにする。

日本人の遺伝子レベルで抗体を保有しているようにすれば例えば日本人が感染してもせいぜい高めの熱程度で終わる。

外国人が感染したらまず助からないような強力な毒性にすればなおよしだ。

二つめにウイルスの進化もいじっておく。

抗体ワクチンなんか作られても困る。

一年毎に進化し続けるようにしよう。

特アの三国は優先的に潰すがいずれ日本以外の全ての国も叩き潰してやるぞ。

大多数の犠牲（後書き）

順調にお気に入り数が増加中。

あれ、はびねす！よりも多い……だと……。

選民と傲慢（前書き）

大量虐殺は諦めた。^{ジェノサイド}だが、それ以上のものを思いついた。

選民と傲慢

しかしウイルスによる壊滅では日本の経済にも少なからず問題が発生する、いまや中国なしではやってけないような状態だからだ。

そこで思ったのは思想の誘導。

このウイルスは人の脳に感染する。
感染した人はウイルスにより無意識に思想を誘導されるのだ。

「日本なんか嫌いだ消えてなくなればいい」「べ、別に日本のことなんかす、好きでもなんでもないんだからね!」「もう、日本は私がいないとダメなんだから／＼／」

といった感じに時間とともに反日感情を親日感情に刷りかえる。

これを特アの3国を中心に世界中にばらまく。と同時に特アの人間の性格も変える。

傲慢や劣等感などを薄れさせ日本や日本人に対する憧れや畏怖の感情を植え付けることで自然と自分達は日本人の奴隷であり絶対に逆らってはいけないと思わせる。

これで隣国については問題ないはず。

・・・これなんてひぐし?

さて、国のことはこれでいいとして俺の周りについて少し話そう。

最近ちーちゃん（俺の幼馴染で将来の嫁）の様子がおかしい。
話しかけても目を合わせてくれない。

今までは手をつないで登校していたのが最近手は繋がなくなってしまった。

俺嫌われるようなことしたかな・・・鬱だ氏のう。

選民と傲慢（後書き）

久しぶりの投稿。リアルが忙しくて（ry

最近ブームにあやかって転生チートものにはまっています。

転生チートものを上げようかなと思ってたり（これ以上上げてどうする、それよりさっさと未完の作品終わらせろよ）・・・サーセン今連載してる作品のどれか終わり次第上げようと思います。

・・・いつになることやら

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4166r/>

リアルリアルの転生者

2011年8月28日19時23分発行